

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人古材文化の会
評価者氏名（職名）	原田 紀久子（NPO 法人アントレプレナーシップ開発センター 理事長）
評価対象期間（年度）	令和2年度（令和元年10月1日～令和2年9月30日）

1 法人の事業活動、組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は、組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合、基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合※
事業名 京都市文化財マネージャー育成講座	30%
事業名 自主事業 勉強会等・住まいの学校・古材市	25%
事業名 建物調査業務、設計業務	20%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき、総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき、理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また、総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を，理事会等で審議する機会を設ける等，改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等，広く社会に対して活動の成果を発信しているか，地域団体等の他団体との連携の状況など

1. 情報発信について

月一回開催されている一般市民が参加できる企画部会のイベント、古い建物をケアする「見守るネット」、伝統建築保存・活用マネージャー会、歴史ある建物調査室等、良い活動が継続されていることは素晴らしい。

ただ、前回の監査において、「新しい支援者（特に若い世代）を獲得するために、HP を改訂し、今迄の実績を見やすく紹介し、どのような人に参画して欲しいかを明確にして、活動発信を頻繁にするなどして、広報強化をしてはどうか」と提案したが、HP の活動発信は未だ少なく、今後改善の余地があるだろう。また、HP 以外にも、SNS や Zoom を使った講座の配信など、多様な情報発信の方法があるので、特に若い人の参画を促すうえで、今後の工夫が期待される。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性，組織体制の状況など

2. 経営基盤の強化について

事業費に占める委託費の割合が約7割と高く、NPO 法人のスタッフの労務費に充てられていないのが危惧される。高い専門性や企画力が必要となる事業を行っているだけに、法人の常勤スタッフに適切な待遇をし、より良い事業発展につなげ行くことが必要ではないかと考える。

また、今年度は、後半、新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、十分な活動が行えなかった部分もあるが、こういう時にこそ、前回課題として提示した「若い人達に本会の活動を知ってもらう機会」づくりや、事務局運営や事業推進者の世代交代を促すための活動の企画をやっていくことが重要だろう。

《評価対象法人記入欄》

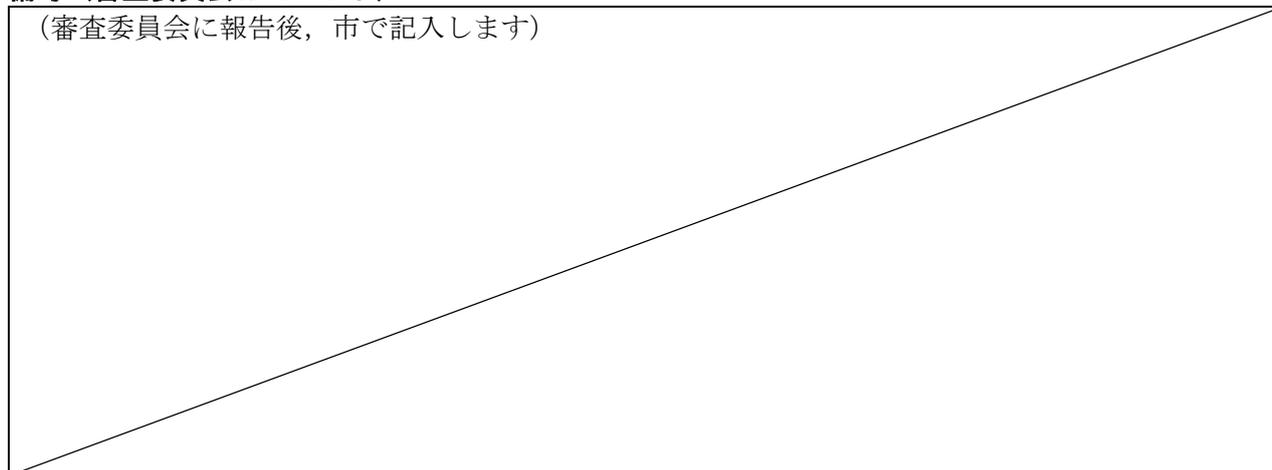
4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
1. 情報発信について	昨年度に指摘された提案に対応できなかった。この改善に向けては、情報発信を行う事務局体制の拡充が不可欠である。そのため、幅広い会員を巻き込んで事務局体制の拡充を呼びかけ、この拡充された新たな事務局体制で当会にふさわしい情報発信を行う。
2. 経営基盤の強化について	事務局体制の拡充に併せて、会の活動や組織のあり方を総合的に分析、点検することが必要である。この分析と点検の中で法人の常勤スタッフや活動会員への適切な待遇について検討を加える。 会の活動や組織のあり方について整理する中で「本会の活動を知ってもらおう」企画や、事業推進者の世代交代を促す。

備考（審査委員会のコメント）

（審査委員会に報告後、市で記入します）



特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人花山星空ネットワーク
評価者氏名（職名）	太田耕司（京都大学大学院理学研究科教授）
評価対象期間（年度）	2019年度（2019年4月1日～2020年3月31日）

1 法人の事業活動，組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は，組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合，基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合*
事業名 天体観望会事業	30%
事業名 刊行物やHPによる情報発信事業	20%
事業名 天文科学振興のための講演会等事業	30%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき，総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき，理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また，総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など

(1) 活動の意義

(イ) 天体観望会、(ロ) 天体観測体験教室、(ハ) 刊行物やHPによる情報発信・提供、(ニ) 天文科学振興の為の講演会の4事業を中心に、活動を継続している。イベントへの参加者も多く、社会貢献度の高い活動であると判断される。また、天体観望会の観望指導や案内役を務めるボランティアが多く(毎回20名程度)、彼らにとっても生涯学習の場となっているようであるので、この点でも意義のある活動となっている。さらに今年度は、一般市民、小中高大の教員、大学生、大学院生向けの天体観測指導者養成講座を2日にわたって開催し、NPO会員以外からも多くの参加者を得たことは評価したい。また、2017年アメリカ皆既日食観測ツアーで行った科学的観測の解析研究と小型太陽望遠鏡H α フィルターの透過波長特性測定を実施するなど、会員による継続した研究活動が行われている点も評価できる。

2019年12月26日と20年6月21日には日本で見られる部分日食があることから、安全に太陽を観察するための太陽めがねを作成し、安全な太陽観察法の講演や学校への紹介や実費での配布を行ったことも意義のある活動であった。

(2) 社会への発信状況

上記の事業の実施に当たっては、会員だけではなくホームページや新聞紙上などで広く一般市民にイベント開催情報を発信しているため、その結果、イベント参加者の中、会員以外の市民と青少年の参加割合が80%となっている。

このように、事業の認知度は年々市民の間に広がりを見せており、宇宙科学・自然科学に親しむ場として、多くの市民や青少年の参加が得られていると判断される。

(3) 地域団体との連携の状況

京都市が主催する「きょうと地域力アップおうえんフェア」に出展して活動報告と宣伝を行った。加えて、山科区主催の山科きずな支援事業交流会にも積極的に参加している。

また、京都大学大学院理学研究科附属花山天文台の特別公開や講演会、天体観望会などのイベントにボランティアを供給して協力している。更に、京大の学生邦楽演奏サークルである「叡風会」と連携して、天体観望会と音楽会を組み合わせるなどの交流を積極的に行なっていることも評価できる。

(4) その他所見・提言

(i) 2019年度末頃からコロナ感染症が拡大しそれを防止するために、天体観望会、講演会が開催できない状況が続いているので、ネットによる観望会・講演会などの工夫を期待したい。

(ii) 定款の目的や事業には、花山天文台、飛騨天文台の活用や支援等が謳われているが、今後、岡山天文台も視野に入れる検討を開始してもよいかもしれない。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性, 組織体制の状況など

(1) 財務管理の透明性

事業報告書、会計収支計算書、財産目録、貸借対照表などがホームページ上に公開されており、透明性が保たれている。

(2) 組織体制の状況

(イ) 理事会の開催について

2019年度には、第46回(6月9日)、第47回(9月17日)、第48回(12月18日)と3回の理事会が開催され、議事録も作成されており、理事会は正常に機能しているといえる。

(ロ) 総会の開催について

2019年度には、第12回通常総会(2019年6月9日(日))が、書面表決者を含む過半数の正会員が出席して開催され、2018年度事業報告、2018年度会計収支報告、2019年度事業計画、2019年度予算計画、第7期役員を選出などの理事会案が承認可決されている。議事録も作成されている。

(ハ) 監事による監査について

通常総会に先立って、2名の監事が会計収支および財産管理に関する監査を実施した上で、その結果を総会で報告している。

(ニ) その他所見・提言

《評価対象法人記入欄》

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
<p>2019年度末頃からコロナ感染症が拡大しそれを防止するために、天体観望会、講演会が開催できない状況が続いているので、ネットによる観望会・講演会などの工夫を期待したい。</p>	<p>2020年度に入ってから、新型コロナ感染症拡大のため、天体観望会・講演会が実施できていない現状がある。そこで、本NPOでは京大附属天文台と協力し、6月21日に、今後10年間京都では見られない部分日食のネット中継を実施した。また、本日食の解説、日食の原理及び安全に日食を観測する方法などを紹介した講演動画をネット上に公開している。</p>
<p>定款の目的や事業には、花山天文台、飛騨天文台の活用や支援等が謳われているが、今後、岡山天文台も視野に入れる検討を開始してもよいかもしれない。</p>	<p>今後、岡山天文台の見学などの検討を進めたいと考えている。</p>

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人環境市民
評価者氏名（職名）	折田泰宏氏（弁護士）、宗田好史氏（京都府立大学教授）
評価対象期間（年度）	2019年度（2019年4月1日～2020年3月31日）

1 法人の事業活動、組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は、組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合、基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合※
事業名 環境首都創造プロジェクト	35%
事業名 グリーンコンシューマー・持続可能な消費プロジェクト	35%
事業名 環境教育	30%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき、総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき、理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また、総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など

(外部評価委員のお二人の意見から抜粋)

ポストコロナの社会において、環境市民のミッションである「経済をグリーンにする豊かなライフスタイル」「エコシティをつくる」などの活動内容がどういう方向に行くのか、どう変わるか。市民の声を集めて政策に生かして行くなど必要。

また、今後はおそらく自治体のつくる計画などについて、地方創生の予算が国から降りてくると思われる。行政としてはその予算を取りに行き、ほおっておけば従来通りの手法、内容で計画をつくってしまうだろう、本当は、エシカルや持続可能性について、そもそも自分の自治体の計画がそれに沿っているのか確認する必要があるのだが、それに気づかないこともあるだろう。そうすると、市民の意識とずれてしまう可能性がある。成長主義的な発想が変わる良い機会と捉え、この時期だからこそ市民参画で作った計画が大事で、その市民と行政をつなぐ役割が大事になってくる。行政は国からお金を取ってくるのが大事だと思っているかもしれないが、市民はもう身の丈にあった生活が大事だと思っている。そこをつなぐ役割が必要。すでに声がかかっている自治体があるならチャンスを生かしてほしい。(宗田氏)。

毎年、多角的な多くの活動をしていて感心している。

また、多くの活動をしているというだけでなく活動が進化していることも感じている。海外から研修にきた人たちがいたという話もあったが、環境市民の長い歴史の中でいろんな活動が定着し、たんに外国のものまねというだけでなく様々に考え実践できていることは大きい。

環境活動で薄っぺらいものも多くあるが、環境市民の活動は常に社会問題との兼ね合いの中で考えてきたことだと思う。それぞれの活動の中でそれを感じることができる。この軸は忘れないでほしいし大事なことだと思う(折田氏)。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性、組織体制の状況など

昨年度は、代表が入院するなど緊急事態があった中で、まずまず頑張って事業もできたのではないかと思う(折田氏)。

コロナ禍の影響もあると思うが、運営をサポートする補助金の関係で使えるものは何かありそうか。家賃補助などの活用も考え活動がうまくいくように考えてはどうか(折田氏)。

財政面や他にも府温暖化防止センターや気候ネットワークなどの環境系の団体が連絡を取り合い、コロナ禍での影響と対応何を共有することも必要では(宗田氏)。

《評価対象法人記入欄》

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
<p>ポストコロナの社会のあり方について何か考えていることはあるのか（宗田氏）。</p>	<p>6月26日、環境市民が事務局を務める環境首都創造ネットワークと環境自治体会議とが一緒になり、新たな組織を設立する。その設立総会の中で提言として発表しようとしていることがある。</p> <p>開発により森林などの自然や生態系を壊し、動物を追いやり、食料としてなど際限なく利用してきた。今回のような騒動は人類が無理なことを続ける限り再び出てくるだろう。際限のない開発指向を止めないといけないと提言に書こうと思っている（杵本）。</p>
<p>今回の新型コロナ禍によってステイホームを経験し、市民一人ひとりの意識が変わってきたところがあるはず。考えていることをよく聞いて集めて、みんなの意見としてまとめ環境政策に生かしていく、思いを紡ぐという作業が大事ではないかと考えるが環境市民としてはどう思うか（宗田氏）。</p>	<p>ポストコロナをどう考えているか、みんなが「考えていること」「思っていること」はこれだということを集めるプロジェクトが必要かもしれない。</p> <p>できるだけ意見を集めてみたい。理事会でも考えて行動できればと思う（杵本）。</p>
<p>昨年からも言ってきていることだがごみの問題について。コロナの影響もあり、使い捨てが良しとされている、せっかくレジ袋をやめようという動き、プラスチックの問題に目を向け出していたのに動きとして逆行しだしている。環境市民の取り組みの中には廃棄物削減の関係がまだ入ってきていない。今後の取り組みには入ってくるのか（折田氏）。</p>	<p>環境市民ではこれまで、一人ひとりがどう行動すればいいのかということと、社会の仕組みとしてごみを生まないためにはどうすればいいのか、という両方で取り組んできた。</p> <p>今回のようなことが起こるとすぐに元に戻ってしまうということは、残念ながら根本的な部分が変わっていないということ（杵本）。</p> <p>中長期について理事会でも話し合っているところ、お祭り、イベントや暮らし方など大きく変わっていくはずだが、そこでモノの買い方、どう選び、どう暮らしていくのか環境の視点をどう入れていくのか、提案していければと思う。まだまだこれといった決まったものが出せるわけではないが、しっかり考えていきたい（太田）。</p>
<p>運営をサポートする補助金の関係で使えるものは何かありそうか（折田）。</p> <p>家賃補助などの活用も考えてはどうか（折田氏）。</p>	<p>申請をしようと考えているが、NPO法人の収益事業についての解釈がいろいろあるよう（杵本）。</p> <p>確かに固定的に大きい支出は家賃なので試してみる（杵本）。</p>
<p>他にも府温暖化防止センターや気候ネットワークなどの環境系の団体が連絡を取り合い、今後のコロナの影響による対応をどうすればいいかを共有することも必要（宗田氏）。</p>	<p>環境市民と他の環境団体とで一緒に考えていくべきことも多くあると思う。問題課題を共有したい。</p>

備考（審査委員会のコメント）

（審査委員会に報告後、当方で記載します。）

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人劇研
評価者氏名（職名）	小暮宣雄（京都橘大学現代マネジメント学部 教授）
評価対象期間（年度）	令和1年度（令和1年9月1日～令和2年3月31日）

1 法人の事業活動，組織運営等に関する状況

（1）事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は，組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合，基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項目	法人全体の支出に占める事業に割く支出額の割合※
文化・芸術による地域のまちづくり事業	66.6%
創造事業	10.2%
人材育成事業	7.1%

※ 例）総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

（2）組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき，総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき，理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また，総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等，広く社会に対して活動の成果を発信しているか，地域団体等の他団体との連携の状況など

まちづくりを芸術文化を通して積極的に行っていることが評価できることはもとより、高齢者による演劇や学校との関係にも精力的に取り組まれていることを確認しました。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性，組織体制の状況など

役員を入れかえることで、より広げる目線で活動にとりくむことができるようになったことが評価できる点です。

会計年度の変更により若干修正が必要になったが、今後はより適正な財務管理が行われることが予想できます。

《評価対象法人記入欄》

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
活動の広がりに応じた体制づくりが課題となっている。	今年度末で役員の改選となるが、それに合わせて演劇分野ではない役員の就任を予定しており、活動の広がりに合わせて組織作りを進める予定である。 また、専門分野外の非営利法人などと連携した事業を展開するにあたり、調整役となる職員の育成に取り組んでいきたい。

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人フォーラムひこばえ
評価者氏名（職名）	浜岡 政好（佛教大学 名誉教授）
評価対象期間（年度）	平成 31・令和 1 年度（平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日）

1 法人の事業活動，組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は，組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合，基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に 3 件程度記入。

項 目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合*
事業名 ひこばえ事業	25%
事業名 児童館・学童保育事業 うたの・ひこばえ児童館	25%
事業名 放課後等デイサービス事業 放課後くらぶひこばえ 放課後くらぶひこばえ ふう	25%
事業名 就労継続 B 型事業（含 生活介護）	25%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき，総会で審議・意思決定が行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき，理事会で審議・意思決定が行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また、総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法、登記に関する法令（組合等登記令）、税に関する法令（法人税法等）、労務に関する法令（労働基準法等）、事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など

(1) 活動の意義・成果等

法人の目的を達成するために、ひこばえ事業（自主事業）、児童館・学童保育事業、放課後等デイサービス事業、就労継続B型事業（含生活介護）の4事業を展開している。新型コロナの影響を受け、年度終盤の2月～3月にかけて中止をやむなくされる事業もあったが、法人設立15年目を迎え、各事業は全般に利用者増を達成するなど経営が軌道に乗り始めてきていることは大きく評価できる。特に、放課後デイサービスは新型コロナの感染拡大で学校の休校措置が取られたことに伴い、長期休暇中と同じ体制での事業展開が求められ、様々な課題を抱えながらも事業継続して社会的期待に対応している。この間、2017年に就労支援事業所ひこばえ、2018年にひこばえmeを開設したが、長期にわたる近隣住民との交流などもあって、施設開設への理解が得られている。このことは地域に開かれた事業や活動の重要性を物語っている。

(2) 社会に対しての活動成果の発信

事業も一定軌道に乗り、今後の長期にわたる事業と活動の基盤整備の時期に差し掛かっている。その中で法人のミッションを改めて再確認し、利用者、地域住民、職員に広げ、共有することが大きな課題になっている。そのために活動成果の発信の仕方やメディアについても再構成する必要がある。現在の主な媒体はホームページと月刊「うたの・ひこばえじどうかん」などとなっている。ホームページはかなり充実してきており、法人の広報誌的役割を果たしている。月刊「うたの・ひこばえじどうかん」も利用者に活動情報を伝えている。他方、職員に対する法人全体の動きを共有するためのメディアの必要性が高まっている。

(3) 地域団体等の他団体との連携

事業の拡大につれ地域との接点も広がっている。学区の地域行事への参加や近隣の神社の催事への参加などである。また宇多野学区などの民生児童委員協議会との共催事業にも取り組んでいる。こうして地域社会へ法人の事業と活動の理解者を増やしていることは評価できる。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性、組織体制の状況など

(1) 財産管理の透明性

総会において事業計画及び予算、事業報告及び決算書、監事監査報告書が審議、議決されており、財務管理の透明性は確保されている。

(2) 組織体制の状況

①総会・理事会

2019年度は総会1回、理事会は6回開催されており、定款に基づき適切に審議、意思決定されている。議事録も適切に作成され、保管されている。

②監事・監査

監事は第三者性、公正性を確保しており、定款に定める職務を遂行している。

③事務局体制

この間、事務局体制は若干強化されたが法人の事業規模で各事業を安定的に運営していくためには、まだ不十分である。4事業を総合的に運営していくためには、理事会と施設長会などを支える事務局の強化が依然として大きな課題となっている。このためには施設長を含めた理事会や職員集団との意形成が欠かせない。

④職員体制

事業規模が拡大する中で職員体制の量的・質的強化が求められている。福祉関係の人手不足の下で職員を確保できているのは評価されるが、職員の支援力を向上させるための研修はさらに強化する必要がある。特に、職員の一体感の醸成と事業の安定的運営のためには、法人の理念教育と法令順守教育がポイントになっている。

⑤危機管理体制

大規模な自然災害への備えとともに、この間の新型コロナ禍は利用者・職員の安全性の確保や事業の継続性との関連で、BCPをさらにバージョンアップさせる課題を突き付けている。

《評価対象法人記入欄》

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
<p>事務局体制</p> <p>この間、事務局体制は若干強化されたが法人の事業規模で各事業を安定的に運営していくためには、まだ不十分である。4事業を総合的に運営していくためには、理事会と施設長会などを支える事務局の強化が依然として大きな課題となっている。このためには施設長を含めた理事会や職員集団との意形成が欠かせない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法人事務局の職務内容、事務分掌を共有する ・ひこばえ事業の整備やひこばえ事業にかかる業務を整理する担当を分担する
<p>職員の支援力を向上させるための研修はさらに強化する必要がある。特に、職員の一体感の醸成と事業の安定的運営のためには、法人の理念教育と法令順守教育がポイントになっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の理念の明文化と職員の行動規範の作成 ・法令順守教育を含めた研修計画の作成実施
<p>大規模な自然災害への備えとともに、この間の新型コロナ禍は利用者・職員の安全性の確保や事業の継続性との関連で、BCPをさらにバージョンアップさせる課題を突き付けている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症を含む、災害防止や対応マニュアルの作成 ・建物新築図面に防災、非常時対応の視点を導入

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人F a S o L a b o 京都
評価者氏名（職名）	杉岡 秀紀（福知山公立大学地域経営学部准教授）
評価対象期間（年度）	平成 31 年度（平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日）

1 法人の事業活動、組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は、組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	■	□	■	□
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	■	□	■	□

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
■	□	■	□

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合、基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項 目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合*
事業名 食物アレルギー相談援助研究会	30%
事業名 食物アレルギーサポートデスク	30%
事業名 出張アレルギーの学び舎	20%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき、総会で審議・意思決定が行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	■	□	■	□
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	■	□	■	□
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	■	□	■	□

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき、理事会で審議・意思決定が行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	■	□	■	□
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また、総会の審議事項との区分は明確か。	■	□	■	□
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	■	□	■	□

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など

本法人は、平成 15 年の任意団体設立以降、約 15 年の献身的な事業活動が評価され、法人名の改称以降もその認知度及び影響度は確実に広がっている。

とりわけ平成 31 年度（令和元年度）については、社会的理解では、主たる財源となっている受託事業「つどいの広場」を安定的に運営しているほか、公開講座や事例検討会、オープンキャンパスなど積極的にイベントを展開している。また、「食物アレルギー相談援助研究会」では「こどもがまんなか 食物アレルギーサポートブック」を作成し、京都府全域の子育て支援施設、全国 7000 箇所のつどいの広場に届けるなど、積極的発信に努めている。次に当事者支援では、これまでの食物アレルギーサポートデスクの運営やニュースレター発行はもとより、おやつづくりや地蔵盆、クリスマスパーティなど子どもたちが楽しめるイベントが多く展開されているほか、京都市以外の取組みもある。続いて支援者支援では、これまでの「アレルギー大学」よりも京都府の子育て支援団体と連携した「出張アレルギー学び舎」がより強化され、京田辺市や亀岡市・福知山市・京都市西京区・長岡京市の子育て支援団体との協働事例が増えている。これは中間支援団体としての役割も十二分に果たしている。最後に組織の基盤強化については、外部コンサルを入れての組織基盤強化合宿や研修が行われ、業務整理・改善や中期計画の再検討が行われたほか、役員・スタッフの人材育成の場にもなっている。また、次年度からは役員・事務局体制をこれまでの小谷理事中心ではなく、3名の若手スタッフ中心に移行してくという。これは組織の持続可能性の観点からも望ましい変化であり、挑戦であろう。

以上より、本年度についても本法人の目指す社会像の実現に対して、時代変化に照らし合わせ着実かつ戦略的なアクションが取られていると総括できる。その上でさらなる事業発展を望み、以下の3点の検討をお願いしたい。

(1) イベントの見直し

平成 31 年度（令和元年度）の annual report を拝見する限り、年間を通じてかなりのイベント数になっている。市から受託事業であるつどいの広場事業やサポートデスクの安定的運営、何より現在のスタッフ数も鑑みれば、ややその頻度が高すぎるのではと懸念される。例えば、協働事業を増やすことで主たる運営を協働先にしてもらうことで単独事業は減らすなど工夫の余地があるのではないかと。また、新型コロナのことも鑑みれば、対面ではない事業の組み立てにシフトするチャンスにもなるかもしれない。

(2) 収益構造の見直し

平成 30 年度年度は黒字決算で約 170 万円の次期繰越正味財産を作れたが、平成 31 年度（令和元年度）については単独で約 250 万円の赤字、次期繰越正味財産も赤字に転落している。特定非営利活動法人のため、必ずしも大幅な黒字決算になる必要はないが、持続可能な組織にして行くためには、最低限費用を賄うための収益（利益ではない）は必要である。次年度は収益構造を見直し、例えば会費や寄付はもとより、事業収入をより伸ばすための戦略が必要である。今後は中期計画の中にもそのような財政構造についての言及を入れるのも一案であろう。

(3) 監査報告書等の公表について

現在法人のホームページには 2009 年度より財産目録、活動計算書、貸借対照表（、事業費の内訳、財務諸表の注記）事業報告書がアップされているが、総会で報告されている監査報告書はアップされていない。本外部評価についても同様である。他の NPO 法人との差別化だけでなく、今後外部資金や外部事業を獲得していくための信頼保証の観点からも、これら資料を法人のホームページで公開し、さらなる情報公開に努められたい。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性、組織体制の状況など

(収入項目の多様化と借入金の返済について)

平成 29 年度は赤字決算、平成 30 年度は黒字決算、平成 31 年度（令和元年度）は赤字決算と、やや収支状況が安定していない。上記でも述べたが、持続可能な組織運営をして行くためにはこのシーソーのような財政状況は決して望ましい傾向ではない。前回、前々回も指摘した通り、会費や寄付、事業収入なども含め、もう少し内在的な収入の比率を高められるよう、ぜひ収入項目の多様化に引き続き工夫をいただきたい。

《評価対象法人記入欄》

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
<p>(1) イベントの見直し</p> <p>平成 31 年度（令和元年度）の annual report を拝見する限り、年間を通じてかなりのイベント数になっている。市から受託事業であるつどいの広場事業やサポートデスクの安定的運営、何より現在のスタッフ数も鑑みれば、ややその頻度が高すぎるのではと懸念される。例えば、協働事業を増やすことで主たる運営を協働先にしてもらうことで単独事業は減らすなど工夫の余地があるのではないか。また、新型コロナのことも鑑みれば、対面ではない事業の組み立てにシフトするチャンスにもなるかもしれない。</p>	<p>サポートデスクイベント数は以前よりの課題でした。9/21・22 の組織基盤強化のための検討会議・研修においてニュースレタ発行回数、イベント数の見直し等を行いました。詳細は annual report P32 に掲載しています。</p>
<p>(2) 収益構造の見直し</p> <p>平成 30 年度年度は黒字決算で約 170 万円の次期繰越正味財産を作れたが、平成 31 年度（令和元年度）については単独で約 250 万円の赤字、次期繰越正味財産も赤字に転落している。特定非営利活動法人のため、必ずしも大幅な黒字決算になる必要はないが、持続可能な組織にして行くためには、最低限費用を賄うための収益（利益ではない）は必要である。次年度は収益構造を見直し、例えば会費や寄付はもとより、事業収入をより伸ばすための戦略が必要である。今後は中期計画の中にもそのような財政構造についての言及を入れるのも一案であろう。</p>	<p>2019 年度でアレルギー大学を終了したことで、講座資料代に代わる事業収入の必要性を感じています。スタッフで検討を行い、安定的な会員更新、新規加入を目指して手紙を書くなど、これまで小谷が 1 人で行っていた個別アプローチを新体制のスタッフが自覚を持って行います。</p>
<p>(3) 監査報告書等の公表について</p> <p>現在法人のホームページには 2009 年度より財産目録、活動計算書、貸借対照表（、事業費の内訳、財務諸表の注記）事業報告書がアップされているが、総会で報告されている監査報告書はアップされていない。本外部評価についても同様である。他の NPO 法人との差別化だけでなく、今後外部資金や外部事業を獲得していくための信頼保証の観点からも、これら資料を法人のホームページで公開し、さらなる情報公開に努められたい。</p>	<p>監事が金融機関に勤めており、本人から名前の公表を控えたいとの申し出もあり、これまではホームページへ監査報告書の掲載をしていませんでした。</p> <p>2020 年度より、監事が交代となりましたので今後は速やかに掲載します。また、2020 年で監事が定年退職となり、掲載の承諾を得たことから 2009 年以降の掲載を行います。</p>

備考（審査委員会のコメント）

--

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	認定特定非営利活動法人京都 DARC
評価者氏名（職名）	松田美枝（京都文教大学臨床心理学部臨床心理学科准教授）
評価対象期間（年度）	平成 31 年度（平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日）

1 法人の事業活動，組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は，組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合，基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に 3 件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合*
事業名 回復支援事業	80%
事業名 予防啓発事業	10%
事業名 家族ケア	10%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき，総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき，理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また，総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など

薬物依存者が刑務所受刑者の多くを占め、出所後の再使用率も高いという実情の中で、NPO 法人京都 DARC は、地域生活の中での薬物依存者の回復支援のため、他機関には決して真似できない活動を多岐にわたり実践し続けている。

日々の実践としては、薬を止めたいと望む依存者やその家族からの相談を受け、生きるための支援を行っている。その一環として、刑務所の受刑者にメッセージを届け、先行く仲間としての姿を見せることで希望を与えたり、出所後の身元引受人として家族に代わって受け入れたりなどしている。その際には、依存症専門医療機関や、保護観察所・保健所等の司法・行政機関とも連携している。また、京都府精神保健福祉総合センター主催の依存症セミナー、各種講演会、東海・近畿圏の DARC フォーラムなど公的な場に参加し、来場者の前で体験談を話すことにより、自身の回復に役立てるとともに、来場者に対して薬物依存についての普及啓発を行っている。さらに、リカバリー・パレード等によって、差別や偏見をなくすための活動を行っている。

上記以外にも、近隣の公園の清掃を行ったり、地域のお祭りに出店するなどして、地域住民と生活を通して積極的に交わっている。特に、元気バザールや向島にっこりフェスティバルなどへの参加や、京都文教大学の地域連携学生団体 REACH との定期的な交流は、地域の薬物依存者への偏見を取り除くために有効であるものと考えられる。

これらのことを、ニューズレターやホームページ等で発信しており、多くの支援者が購読したり、寄付を行ったりなどしている。今後もこれらの活動を続けていくことが期待される。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性、組織体制の状況など

財務管理は透明性が保たれており、適正に運用されている。

また、組織体制も適正に維持されている。

昨今では、新型コロナウイルス感染症の問題により、多くの方が在宅生活を余儀なくされる中で、依存症が進行するケースが増えているものと思われる。今後、社会経済状態がさらに厳しくなることが予測される中で、薬物依存に向かう人が増加することも考えられるため、京都 DARC の活動需要は、さらに増加する一方であると思われる。そのため、薬物依存者の回復支援を末永く続けられるように、組織体制を盤石に保ち、健全運営が行われることを期待する。

《評価対象法人記入欄》

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定

備考（審査委員会のコメント）

--